

令和5年度－2
研修会のご案内

第37回園長研修会

総幼研園にとって、
最良の園児募集とは何か

公開カンファレンス

総幼研教育と主体性の保育を
どう接続するか

～姫路・五字ヶ丘幼稚園～

日 程

令和5年6月20日(火)・21日(水)

会 場

20日(火)：兵庫県・ホテルモントレ姫路

21日(水)：兵庫県・幼保連携型認定こども園 五字ヶ丘幼稚園

※社員総会を併催します。欠席の場合でも委任状をご返送ください。



総合幼児教育研究会

第37回園長研修会 開催要項

来る6月20日、21日と3年ぶりに対面での園長研修会を開催いたします。「園長研修会」は、本会加盟園の園長・設置者、さらには次代を担う後継者を主たる対象とし、園経営の様々な課題を学ぶ研修会として位置づけられてきました。コロナ禍が続き、残念ながら2年連続して開催が見送られ、昨年はオンラインで実施しました。そして、いよいよ今春の総幼研フォーラムに引き続き、このたび対面での開催が決定となりました。

1日目には既に幼保喫緊にせまる課題である「園児募集」をテーマに講演とシンポジウムを行います。そして、2日目は五字ヶ丘幼稚園での公開カンファレンス（公開保育）。ここでは新たな試みとして、これまでの総幼研の公開保育とは一線を画し、五字ヶ丘幼稚園での絵画製作と総幼研教育のあり方をご覧ください。新たな「総幼研スタイル」を探索する貴重な機会となります。どうぞ、奮ってご参加ください。

日 時

令和5年6月20日（火）～21日（水）
※20日14時開会・21日15時40分閉会予定

会 場

ホテルモントレ姫路 兵庫県姫路市駅前町60 TEL：079-224-7111
ホテルはJR姫路駅直結です。JR姫路駅東口よりホテルへお越しください。

●
幼保連携型認定こども園 五字ヶ丘幼稚園 兵庫県姫路市西今宿3-18-30 TEL：079-292-6059
JR「播磨高岡駅」より徒歩5分、JR「姫路駅」より車で15分

参加費

- A**／全日程参加（宿泊有・禁煙）…42,000円
（1日目：夕食、2日目：朝食、昼食付）
- C**／1日目のみ参加 …25,000円
（1日目：夕食付）
- B**／全日程参加（宿泊無）………32,000円
（1日目：夕食、2日目：昼食付）
- D**／2日目のみ参加 …20,000円
（2日目：昼食付）

※宿泊はシングルルームをご用意します。ツイン等ご希望の場合は、申込書備考欄にご記入ください。
※参加費はお申し込み後「受付完了のお知らせ」をメールにてお送りします。メール到着後にお振り込みください。

日 程

- | | |
|---------------------|--------------------|
| ■ 1 日目（6月20日） | ■ 2 日目（6月21日） |
| 13時30分 受付開始（於ホテル会場） | 7時30分 朝食・チェックアウト |
| 14時00分 開会式 | 8時30分 会場移動（ホテル→園） |
| 14時30分 第1部「記念講演」 | 9時15分 公開カンファレンス |
| 15時30分 第2部「シンポジウム」 | 11時30分 会場移動（園→ホテル） |
| 17時00分 社員総会 | 12時00分 昼食・休憩 |
| 17時30分 休憩・チェックイン | 13時00分 保育セッション |
| 18時00分 ウェルカムスピーチ | 及び、総括講演 |
| 18時30分 懇親会 | 15時30分 閉会式 |
| 20時30分 終宴・自由時間・宿泊 | 15時40分 終了・解散 |

対 象

総幼研加盟園理事長、園長、施設長、後継者、その他経営にたずさわる方

☆今回のプログラムの見所は……

【1日目】 「総幼研園にとって、最良の園児募集とは何か」

第1部 記念講演 「＜園児募集＞で、園長がいますぐ決断すべきこと」

講師●島崎卓也先生（船井総合研究所 教育グループ マネージャー）

第2部 シンポジウム 「総幼研園にとって、最良の園児募集とは何か」

パネリスト●島崎卓也先生（船井総合研究所 教育グループ マネージャー）

清水利春先生（たかば保育園園長）

秋田光彦先生（パドマ幼稚園園長・総幼研会長）

昨年の出生率が80万人を切りました。幼稚園のみならず、保育園や認定こども園も今後、選ばれる立場となります。総幼研においても、園児が集まらず、経営難となって、退会の判断をやむなくされる園すら出てきています。今回、まずは記念講演において、幼保界を取り巻く現状や園児募集の実態をお話いただき、それをトークテーマとして、幼稚園・保育園それぞれの立場から総幼研園での園児募集をどう考えていくのか検証します。それは、総幼研の「強み」をどう打ち出すかにもつながることでしょう。

園が作り上げてきた文化や価値観を継承しながらも、これからの幼稚園・保育園・認定こども園に求められることは何か。その未来を明らかにしていきます。

講師紹介



株式会社船井総合研究所 教育グループ マネージャー **島崎 卓也（しまざき たくや）先生**

埼玉県さいたま市出身。明治大学政治経済学部卒業。新卒で船井総合研究所へ入社後、私立幼稚園に特化した経営コンサルティングに従事。「永続できる法人づくり」をテーマとしており、これまでに100法人以上のコンサルティング実績がある。理論だけのコンサルティングを嫌い、「感情に寄り添った現場主義」のコンサルティングスタイルを大切にしている。特に、経営戦略支援、マネジメント支援に強みを持つ。

「認定こども園・幼稚園経営研究会」…<https://lpsec.funaisoken.co.jp/hoiku-kodomoen/ien/>

申し込み

同封の申込書に必要事項をご記入の上、6月12日（月）までに、本部事務局までお申し込みください（FAX／06-6718-5763 ※HPからも申し込み可能）。
ご欠席の場合は「委任状」にご記入の上、FAXにて必ずご返送ください。



【2日目】 「総幼研教育と主体性の保育をどう接続するか」

第1部 公開カンファレンス 担当園●五字ヶ丘幼稚園 ※園の紹介は、別紙にてご確認ください。

第2部 保育セッション

スピーカー●高橋秀信先生（五字ヶ丘幼稚園園長）／**高橋真由美先生**（五字ヶ丘幼稚園副園長）

濱田智子先生（五字ヶ丘幼稚園保育主任）

秋田光彦先生（パドマ幼稚園園長・総幼研会長）

総括講演 「総幼研教育と主体性の保育をどう接続するか」

講師●秋田光彦先生（パドマ幼稚園園長・総幼研会長）

会長からのメッセージ

1月にパドマ幼稚園で行った公開保育は、久々の開催ということもありましたが、別の観点からも大きな反響がありました。当園がコロナ3年間、試行錯誤してきた「子どもの主体性をはぐくむ保育」について、参加者から多くの発見や関心、また共感の声をいただいたのです。そもそも全ての保育／教育は、主体性の芽生えを目指すものですが、個の育ちには、「個別最適」な実践が必要となります。総幼研は40年近い実績を持ちますが、これまでは集団教育を主調としており、個に対する働きかけについては、まだまだ開発の余地を残していると考えられます。パドマの公開は、そのひとつのチャレンジとしてご注目いただけたのでしょうか。

そもそも主体性の保育に、ひとつの正解があるわけではありません。各園それぞれに切磋琢磨試があつて、それらが豊かな実践として実っていくものなのでしょう。総幼研活動を共通の基盤としながら、独自の考え方や方法による主体性の保育が各園において生まれつつあるとも感じます。

このたび公開保育を担当いただく五字ヶ丘幼稚園は、29年にわたって総幼研教育と絵画製作を二軸として取り組んでこられました。活動によって区別されるものではありませんが、個人と集団、自由と規律が相対化するのではなく、互いに関連しながら相乗効果を上げておられます。今までの公開保育とは少し異なる角度から、もうひとつの総幼研教育を拝見させていただきたいと念じています。

総幼研各園には、主体性の保育に向けて多様な実践があります。保育者の創意工夫によって切り開かれる新たな可能性を共に見出してまいりましょう。

総幼研会長 秋田光彦

送迎について

21日（2日目）朝は、ホテル会場から園まで送迎バスをご用意しますので、どうぞご利用ください。また、今回は21日午後のプログラムはホテル会場に戻っての実施となります。こちらもちょうど、送迎バスをご用意します。

尚、朝の集合場所等の詳細につきましては、20日（1日目）のオリエンテーション時にお知らせします。